

柔道全日本男子合宿

井上監督「身が引き締まるこの地」

8/4 阿部、世界柔道は「オール一本で」

井上康生監督(宮崎市出身)率いる柔道の全日本男子代表は3日、強化合宿を行う延岡市民体育館で報道陣に練習を公開。井上監督は「柔道(延岡警察柔道クラブ)をはじめたのがこの地。個人的に身が引き締まる思いで話し、代表選手団約40人を熱く見守っていた。」

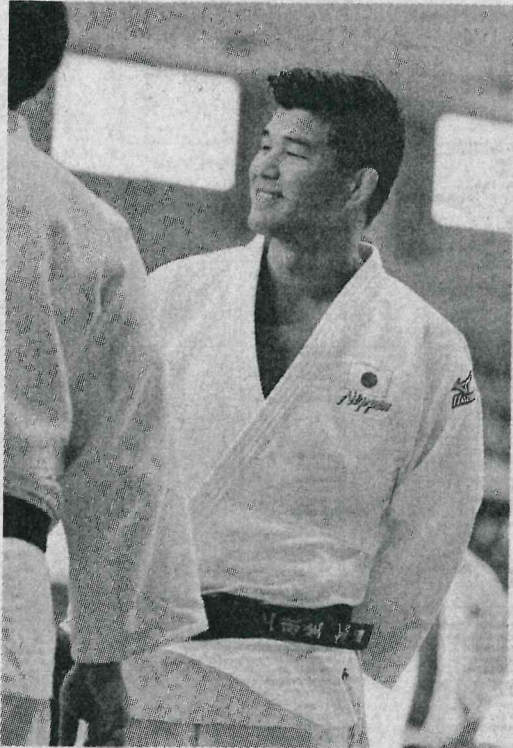
平成25年から毎夏に実施されてきた合宿。今回はジャカルタアジア大会(8月29～9月1日、インドネシア)とバグー世界柔道(9月20～27日、アゼルバイジャン)の代表が参加している。

アジア大会の代表で旭化成の大野将平(73kg級)王子谷剛志(100kg超級)小林悠輔(90kg級)団体戦)らも精神的に乱取りを行っていた。ひときわ注目を集めたのは、世界柔道代表の阿部一

二(三)日本体育大116kg級。前週に国際大会での連勝が「34」で止まり、「悔しさはあるが、それよりも相手に合わせてしまつた。課題がたくさん見えた。自分の柔道をすれば負けないので、どんどん前に出て、一本

を取る柔道をしたい。オール一本で勝ちたい。世界柔道連覇を誓った。井上監督は「阿部は前回

の負けがあったから次につながったということにできる。サポートしていきたい。代表としても今年は厳しく、我慢の年だと思っているが、選手を信じて見守っていくと話していた。



全日本合宿を見守る井上監督。3日、市民体育館



乱取りで課題を確認する阿部